

七、鈴木宏之助教会長さんの時代（平成二年～平成四年）

鈴木宏之助教会長さんは、一年目に先ず壮年部の育成として年齢別壮年練成、企業経営者への取り組み、ゴルフコンペ等を実施されました。又、青年部を中心に七夕パレードに初参加し、三者一体で社会布教を推進する体制を築かれました。婦人部に対しては、一泊二日の「蔵王ハイツふれあいセミナー」を立ち上げ、その中の家族からの「思いやりの手紙」を通してたくさんの婦人部育成がなされました。平成三年には仙台地区明社発足、新宗連宮城県協議会発足と対外活動も積極的に展開されました。

一方、信者さんや幹部に対しては支部家族の取り組みを提案され、支部家族の輪が広がる厨房法座、結婚講座等を通して育成がなされました。

平成三年十月にはそれまでの十三支部を、二三支部に再編成して新体制をスタートさせ、翌平成四年の新道場入仏落慶式典に臨まれました。落慶式典は雨の中での感激と感動の式典になりました。式典では、二三支部で教会団参を挙行し三千人が参集しました。新道場は法座席から二階廊下、三階の各部屋まで落慶をお祝いする信者さんでいっぱいになりました。

【仙 台 教 会】

【教 団】

【社会の動き】

平成二年 (一九九〇年)

一月一日 元旦初参り式典 本部衛星中継

一月十日 妙佼先生ご命日

教会長さんのお説法

佼成会の大眼目

ご本尊勧請……………各家庭に拝受

布教師資格……………会長先生より拝受

一月二六日 寒中読誦修行 (各支部で実施)

二月一日 この年から霊感修行は行わない 場所数 四九三 参加者 一、六一三名

三月五日 創立記念日 教会の功労者ご招待

三月十日 中央第二支部 婦人部の集い

三月二三日 春季彼岸会法要

(戒名供養願 六千九百家)

四月八日 降誕会

四月十日 東第二支部 婦人部の集い

五月二十日 青年の日 統一行動 ユニセフ大バザール 榴ヶ岡公園

バザー 三百万 オークション 七十二万円

模擬店 七三万円 募金二三十万円 合計六百八十万円

六月十日 水子供養開催

湾岸危機
東西ドイツ統一

七月十日 中央第一支部 婦人部の集い

七月二十日 佼成ウインドオーケストラ演奏会開催（イズミティ21）

八月六～八日 七夕パレード初参加

七月十五日 孟蘭盆会法要

（ご供養願い 六、八十九家）

八月二十六日 太鼓部が全国民謡民舞大会に参加（普門館）

九月二三日 秋季彼岸会法要

各支部地区 （戒名供養願 七、六四五家）

九月三十日 外山和男教区長をお迎えし新道場（福沢町）地鎮祭

十月十日 東第一支部 婦人部の集い

十月二四日 家庭教育講演会

講師 東京家庭教育研究所 所長 川越淑江

テーマ 「現代社会に適応する子供の育て方」

十月二八日 小林伸江理事をお招きし幹部指導会開催

十一月十日 北第一支部 婦人部の集い

十一月二八日 仙台教会功労者感謝の集い

十二月十日 岩沼支部 婦人部の集い

十二月一日 志賀野充代 米沢教会長拝命

仙台教会より初の教会長誕生

十月二三日 WCRP二十周年記念除幕式

功勞者招待者状況													
支部	地区	役名	氏名	年令	創立記念 出欠	誕生会 出欠	支部	地区	役名	氏名	年令	創立記念 出欠	誕生会 出欠
南	向山	教団長	野崎昌克	70			東1	今市2	主任	島田佳代子	78		
西	茂庭2	支部長	谷村公重	74				苦町2		萩谷守代	69		
	梨野1	主任	沼田かよ	73			東2	鶴裕2	支部長	小塚須身子	60		
南	向山	社部長	和田耕一	75					主任	生駒春子	74		
		事務長	和田安世	69				鶴ヶ谷		佐々木久忠	75		
	中田	支部長	本多一江	80			名取	本郷1	主任	渡辺江身子	81		
	西中田	社部長	中島康雄	70				岡上3		菅場けん	78		
	表町1	主任	伊藤公重	77			台沼	玉瀬3		佐藤光代	73		
	大谷地1		佐々木章匡	83			仙南	前中央	支部長	笹森優恵	75		
中1	若林3	社部長	志賀野貴一	66				稲岡1	主任	我妻久美江	85		
	河原町	事務長	秋野哲孝	70			仙北	福田町	支部長	佐々木規子	73		
	前原2		山崎哲正	80					主任	安田春子	71		
	河原町	主任	北沢身知子	88				刈穂1		桜井久仁江	73		
	若林1		遠藤盛子	65				堀釜1		伊藤桂子	75		
中2	柏木	支部長	宮島延江	67				植田町	明社	佐々木久典	75		
	川内		石川益宏	81			古川	新河	支部長	斉藤恭代	75		
北1	国見	主任	斉藤善子	74				花園	婦総計	佐々木啓子	73		
	狩野面	事務長	草野賀代	77				加美	主任	佐々木義修	73		
北2	小松島2	支部長	中鉢真代	65									
	小松島1		伊藤佳代子	81									
東1	若宮3	事務長	中村耕三	84									
		支部長	中村浩子	73									

【平成二年三月五日創立記念日 教会功勞者】



【平成二年創立記念日 受付お役】



【平成二年四月八日降誕会】
左から星さん、熊谷さん、高橋さん



女子部奉獻



【平成二年四月十日東第二支部婦人部の集い】
浅野さんの指揮で大合唱





【平成二年五月六日 小旅行】
右から佐々木さん 村上さん 鈴木さん 鈴木教会会長



支部長さんたち



【平成二年五月十三日 青年の日準備会議】
佐藤高代 青年総部長

大集合—ユニセフ大バザールへ!!

とき 5月20日(日)10:00~14:00
(雨天の場合も行ないます)

ところ 榴ヶ岡公園

交通案内
仙石線「榴ヶ岡」下車 徒歩3分
バス「国立図書館前」下車

駐車場がありません
ので、交通機関を
ご利用下さい

みんなで生きるために、

愛を！ 平和を！を

テーマに ユニセフ大バザールを

ツツジと緑に囲まれた 榴ヶ岡公園 で盛大に行ないます

バザー
贈答品、家庭用品
調味料、タオル類
シーツ類
とにかく安い

楽しいよー

わんぱく広場
竹馬、赤ぼっくり
すもも大会
水ヨーヨー
金魚すくい

オークション
自転車、羽毛布団
家具、電化製品
貴金属まで

模擬店
うどん、そば、焼きそば
……200円均一
おでん、おにぎり
和風喫茶 ……100円均一
コーヒーショップ

環境問題
牛乳パック再利用
牛すき紙、実演
フラット

これらの純益金は、ユニセフを通じて開発途上国の子供達を救います。
友達同志、ご家族連れて、どうぞ ご参加を

主催 立正佼成会 仙台教会 青年部
連絡先 TEL. 248-5247
共催 日本ユニセフ協会 仙台放送テレビ
協賛 雪印乳業 ヤクルト 山崎パン

5頁 日比 朝刊 午後 平成2年(1990年)5月21日 (月曜日)

「市民の善意が生かされる
機会になれば」とユニセフ(国
連児童基金)大バザールが二
十日、仙台市宮城野区の榴ヶ岡
公園で開かれた。写真①。



連児童基金)大バザールが二
十日、仙台市宮城野区の榴ヶ岡
公園で開かれた。写真①。
立正佼成会仙台教会青年部
(鈴木宏之助教会長)の主催
で、約七千人が詰め掛けた。
家庭用品や電化製品など約一
万千点が出品され、寝具類や
食器が大人気で収益は六百五
十万円に上った。また、模擬
店やオークションも行われ
た。
収益金はユニセフを通して
開発途上国に送られ、一部は
仙台で学んでいる外国人留学
生にも贈られる。

【平成二年五月二十日 青年の日 統一行動】



【平成二年孟蘭盆会 奉獻 少年部】





【平成二年脇祖さまご命日での野崎石巻教会長さんお説法】



【志賀野支部長さん歓送会（平成二年十二月二五日）】

【仙 台 教 会】

平成三年

一月一日 元旦初参り式典 司会 高橋良仁

挨拶 飛田教務部長

一月十日 北第二支部 婦人部の集い

一月十四日 教会体制 十五支部編成になる

A組七支部 B組八支部

一月十九日 湾岸戦争終結祈りの言葉朗読

二月三日 寒中読誦修行（各支部で実施） 参加者 二、四二八名

二月八日 賄い研究会（受入れ食事のご指導、研究会）

二月十日 古川支部 婦人部の集い

三月十日 名取支部 婦人部の集い

三月十九日 春季彼岸会法要 各支部地区

（戒名供養願 七千七百十家）

四月十日 西支部 婦人部の集い

四月二二日 仙台地区明社発足推進大会開催（イズミティー21）

四月二二日 第一回「蔵王ハイツ婦人部 ふれあいセミナー」開催

五月十日 仙塩支部 婦人部の集い

五月十八 青年の日 統一行動

十九日

【教 団】

一月九日 庭野日敬会長先生

国連でスピーチ

一月十八日 湾岸戦争の勃発に対し、WCRP

日本委員会が庭野日敬理事長名で

「緊急アピール」を発表

【社会の動き】

バブル経済崩

六月十日 仙南支部 婦人部の集い

六月十四日 新宗連宮城県協議会発足

七月十五日 孟蘭盆会法要

(一) 供養願い 七、一七十家)

七月二十五日 外山和男教区長をお迎えし新道場(福沢町) 上棟式

九月十三日 壮年部 身延山、七面山修行参拝

十月一日 仙台教会新支部発足式

教勢 「二三支部 一二、五三五世帯」

十月二十九日 第四回ACRP開催

十月五日 外山教区長さん(ご)指導会 支部体制重視について

二百万世帯になったが、行事・活動に気を取られて活動集団になり、

一人一人の信者さんへの触れ合い、救われに手が届かなくなった。

創立五十年を過ぎた今、原点に戻し支部活動強化、地域に根ざした活動を行う。

十一月十日 会員綱領一部改定

会員綱領二行目「恩師会長先生のご指導に基づき」が

「本仏釈尊に帰依し、開祖さまのみ教えに基づき」に改定

十一月十五日 法燈継承式

庭野日鑛先生が第二代会長

十二月二日 長町道場より新道場(福沢町)へ引越し

十二月二六日 中央学術研究所が脳死臨調に

十二月二七日 新道場御本尊(ご)安置式

「脳死移植に関する意見書」提出



【平成三年元旦 壮年部奉獻】



【平成三年節分会】





【平成三年六月十四日
新宗連宮城県協議会発足式】



【十月十七日 新宗連青年会
東北連盟十周年】



【七月十四日 防災訓練見学】



【平成三年七月二五日 新道場（福沢町）上棟式】
 右から茅根さん、村上さん、宮島さん
 尾形さん、中峯さん



右から教会長さん、佐々木さん（新道場建設実行委員長）
 野崎教区長さん、志賀野支部長さん、鈴木さん



四方清めの儀



受付のお役

【平成三年七月二五日 新道場（福沢町）上棟式】



尾形さん、飛田さん、笹森さん

左から宮島さん、相田さん、菊地さん、





【平成三年八月六日 仙台七夕に初参加】



【平成三年 壮年部 身延山、七面山修行参拜】





東京生まれ。新潟県十日町に疎開。
立正大学仏教学部・同大学院卒。
立正佼成会理事、布教本部長、学林
学長を歴任し、会長へ。53歳。

しるといわれても、と私自身にと宗教協力の場にはたい反発もあった。でも古い幹部の方たちから頼まれて、それで和が保てるならば、仏教は争いを好みませんから」

心の時代。「世界が激動し、核兵器や民族争、環境破壊もあってむしろ不安の時代。人間としての根源的なものを問い、超越的であり普遍的でもある宗教が、それに答えられれば」

さいい (佐藤 健)



立正佼成会の
第二代会長になる
庭野 日顕さん

「開祖(父・日教氏)が植み上げてきたものをそのまま引き継ぐほどの力はないが、足りないままに真剣に努力したい」と

世間には賛否両論が。開祖が役員者のように、幼いころから益を齎したわけではなく、開祖が修行に打ち込むために、逆に親子が別居生活。いままら継承

の二月、開祖で戦国時代の全盛を訴えた。こんどネパールにできる国連南地帯センターの建設にも協力し、国際間の信頼関係をつくらせたい」

開祖がでなかつたやいやが修行に打ち込むために、逆に親子が別居生活。いままら継承

で、できれば大学を作り、学園

【平成三年十一月二十八日 功労者感謝の集い】





【平成三年 夜間ご命日の様子】
毎月道場が、青年部、壮年部でいっぱいになりました



【平成三年十二月二三日 新道場へ引越し】



様

仙台教会 布教体制の再編成について

立正佼成会 仙台教会長 鈴木宏之助

皆様すでにご承知の通り、開祖会長先生のお慈悲を頂き、福沢町に今年の12月に新しい大道場が完成し、来春4月5日に落慶式を行うことになりました。そして現在の長町にある教会道場もあわせて使用するようになります。

さらに仙台教会の広大な包括地域を考えあわせますとどうしても布教体制の再編成が必要になってまいりました。

そこでこのたび、従来の13支部を23支部に再編成致しまして、新たなスタートを切ることになりました。

又、ここ10年来の布教活動によって拡散した組織を居住地を中心とした支部組織に再編成致しました。

これによって、会長先生が願われている、よりキメ細かい「救い救われのネットワーク」になるものと信じております。

従って、新しい支部体制の移行(10月1日より)にともない、会員の皆さまも居住地を中心とした新しい支部・地区に所属して頂くことになります。

人間関係が新たになり、不安に思われることもあるかと思いますが、これは例えてみれば、小学生が中学へ、そして中学生が高校へ進学した時、それぞれ新しい人間関係へと変っていくのと同じことです。しかもほとんどすべての子ども達は、いろいろな思いを克服して、見事に新しい環境に適応していております。本当に素晴らしいことだと思います。

どうか素直なお気持ちで、新しい支部・地区の皆さんと仲良しになって頂きたいと心からお願いをする次第です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

_____ 支部 _____ 地区 になります。
(支部長 _____) (主任 _____)



【平成三年十月 布教新体制の案内文】

【平成三年十月一日

仙台教会新支部発足式】



【平成三年十月一日 仙台教会新支部発足式】
壮年部



青年部

















平成四年

【仙台教会】

一月一日 元旦初参り式典 福沢町新道場 司会 加藤剛央

文書布教部長 一三支部長に辞令授与

布教新体制に伴い教会六部長制

支部ブロック制で二三支部に編成

寒中読誦修行（各支部で実施）

一月二十日

外山教区長ご指導会

二月十五日 涅槃会式典 エレクトーンお披露目演奏会（戸田建設より寄贈）

三月二十日 春季彼岸会法要

（戒名供養願 六、三六八家）

四月二日 新道場御本尊像ご安置式

四月三日 庭野日鑛会長先生のお手植えで「つげ」が植樹される

四月五日 庭野日鑛会長先生をお迎えし

仙台教会新道場入仏落慶式典開催（参拝者 四、一四四名）

五月二十九日 婦人部 ふれあいセミナー（蔵王ハイツ）

〓三十日 北ブロック 八七名参加

六月二日 婦人部 ふれあいセミナー（蔵王ハイツ）

〓三日 西・古川ブロック 八六名参加

【教団】

一月九日 庭野日鑛会長先生が

会長就任後初の全国巡教開始

【社会の動き】

山形新幹線開業

六月七日 WCRP中東会議開催

六月九日 婦人部 ふれあいセミナー (蔵王ハイツ)
 〓十日 仙南ブロック 五三名参加
 六月二七日 婦人部 ふれあいセミナー (蔵王ハイツ)
 〓二八日 南ブロック 八三名参加
 七月二日 婦人部 ふれあいセミナー (蔵王ハイツ)
 〓三日 東ブロック 八七名参加
 九月二三日 婦人部 ふれあいセミナー (蔵王ハイツ)
 〓二四日 合同ブロック 百十七名参加
 八月三十日 戒名室に御本尊ご安置式

十一月一日 庭野欽司郎先生をお迎えして壮年部大会開催
 十一月二四日 家庭教育講演会開催
 十二月八日 鈴木宏之助教会長本部に転任

十月二六日

新宗連全国総会で
 庭野開祖が名誉理事長に、
 庭野会長が副理事長に就任

仙台教会新道場 建設委員長 佐々木 建雄さんの体験

「仙台教会道場の落慶式から今年で十七年。道場へ足を運ぶたびに建設当時のさまざまな想いや時々の動きが思い出されます。当時の教会長さんや幹部の方々の方々の道場建設にかける意気込みとか願いとかも、走馬灯のように浮かんできます。

開祖さまから建設のお手配をいただいた当時の須田会長さんは「このお手配は並のものではない。仏さまが仙台の地に広宣布の拠点をつくり、みちのくに法華経の素晴らしさをお伝えするというみ心を、しっかり受けとめないといけない。そこが、抜け落ちると単なる集まりの場になってしまう」と話されていました。建設委員のメンバーはそれをしっかりとおさえ、あらゆる角度から道場の機能をたびたび検証し意見を交わし、それをまとめてご本部へお願いしました。それは一度や二度のことではなく十数度にも及びました。その結果が現在の姿となったのです。もっともその後歴代の教会長さんのお考えによって内部の様子は徐々に変化を見せています。そのひとつに、ご本仏さまの後と左右三面に、天は印度砂岩という材質の壁面があり、落ち着きのある、ややくすんだ色で、ご本仏さまを浮き立てる背景となっていました。一方、三階天井の上の棟木には道場のご守護尊神が祀られており、会員の修行を陰ながら見守ってくださいています。ご本尊勧請時のご供養は、今思っても荘厳そのもの。ピリツとした雰囲気のかな幹部会員が捧げる真の読経供養、

そこへご本仏さまがお着きになりご宝前へご安置させていただいた時、誰もが感激でいっぱいでした。

人さまの救いを願われる開祖さまの思いを具現する道場、その建設の場に居合わせた幸せを思うと同時に、須田・鈴木両教会長始め、浅野総務部長、ご本部建設担当のみなさまのご苦勞はいかばかりだったろうかと、改めて思い返しております。」

(青葉支部五十周年記念誌より)



【平成四年元旦初参り】
本尊像ご安置前のご宝前



受付のお役の皆さん



奉献のお役の皆さん





【平成四年節分会】
年男の皆さん



鬼はく外
福はく内



裏で支えたお役の皆さん



【四月五日 新道場入仏落慶式典】
記念植樹 介添え 若林支部 遠藤さん



雨の中、感動と感激の式典でした



入り口ではまといのお迎え



参拝者は法座席と二階、三階までいっぱいになりました



【平成四年 降誕会】





【十一月一日 壮年部大会】
須貝実行委員長さん挨拶



欽司郎先生ご講和



後ろに立ち見が出るほどの大会でした



婦人のコーラス披露



石山婦人部長エレクトーン伴奏



太鼓部演奏披露